


※  内は、ロットNo.表示位置を示します。

### ■施工される方へのお願

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲警告** …取付けを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

**▲注意** …取付け又は施工を誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

### ▲警告

●製品落下及び転落のおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

#### 【躯体への固定】

- ・タッピンねじの下穴には指定より太いドリルを使用しないでください。
- ・タッピンねじは柱、間柱、胴差し等の構造材に必ず止めてください。

#### 【部材の固定】

- ・必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。

### ▲注意

●水漏れのおそれがありますので、下記事項を厳守してください。

#### 【シーリング処理】

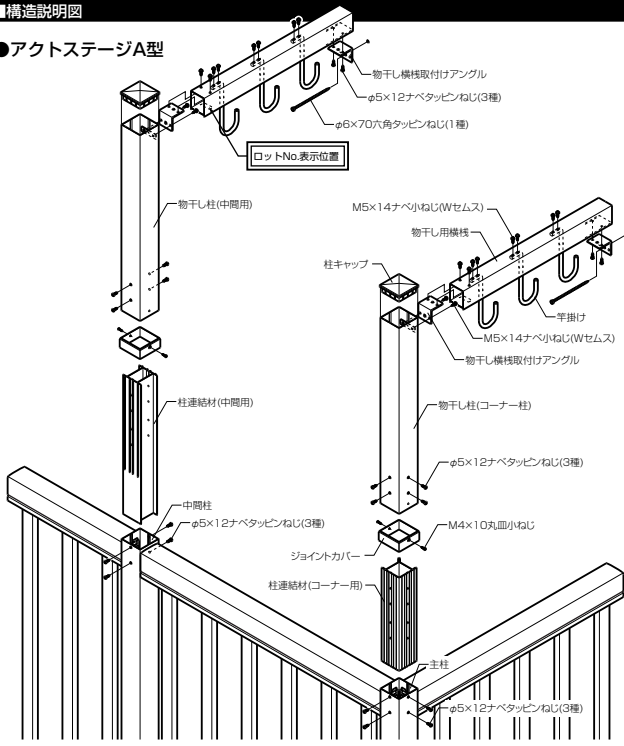
- ・指定の箇所（特に接続部）にシーリング材を充てんしてください。
- ・外壁の上から部材を取付ける場合は、シーリング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。

### ■施工上のお願

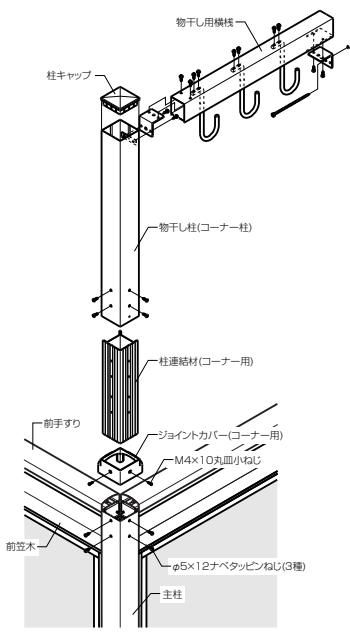
●本製品の施工に際しては、アクトステージA型・B型の長さセットに同梱の取付け説明書をあわせてご使用ください。

### ■構造説明図

#### ●アクトステージA型



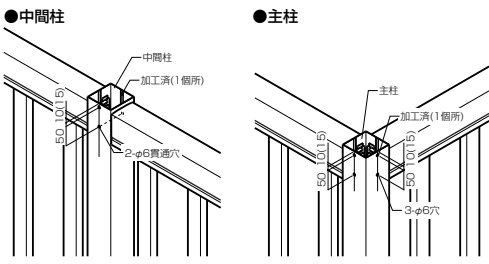
#### ●アクトステージB型



### ■部材の加工

#### ■主柱の加工

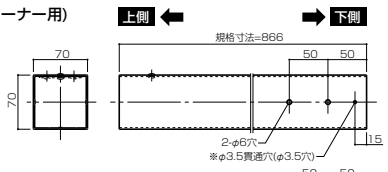
①V形コーナー本体の主柱(中間柱)に柱連結材固定用の穴をあけます。  
※本図はアクトステージA型を示します。  
※( )内の寸法は、B型を示します。



#### ■物干し柱の加工

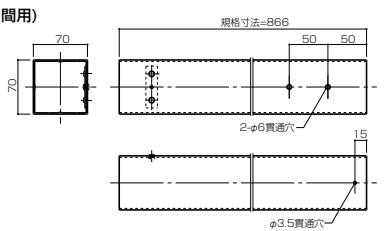
①物干し柱の下端に柱連結材とジョイントカバー取付け用の穴をあけます。  
(A型とB型ではジョイントカバー取付け穴の位置が違います。注意してください。)  
※物干し柱の高さ(H)詰めをする場合は、物干し柱の下端より切断してください。  
(物干し柱の規格寸法はH=866です。組上りの寸法は「■図2」を参照してください。)

#### ●物干し柱(コーナー用)



注)本図は内側左側の物干し柱を示します。右側は左右対称になります。  
※印はA型のみ。  
( )内はB型のみの加工です。

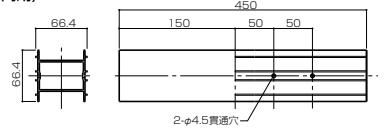
#### ●物干し柱(中間用)



#### ■柱連結材(中間用)の加工 (柱建て式の場合)

①柱建て式の場合のみ、柱連結材に物干し柱取付け用の穴をあけます。

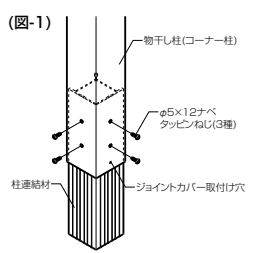
#### ●柱連結材(中間用)



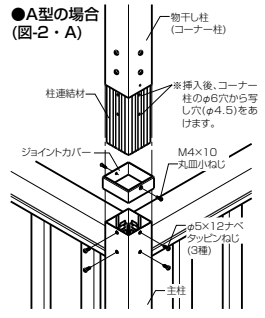
### ■取付け順序

#### ■物干し柱の取付け

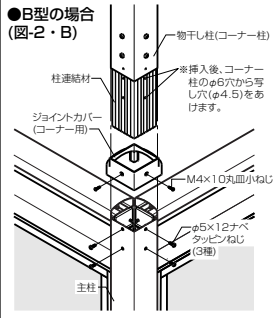
- ①物干し柱を柱連結材に固定します。(図-1)
- ②物干し柱をジョイントカバー及びV形コーナー本体に差し込みます。(図-2)
- ③挿入後、主柱(中間柱)にあけたφ6より連結材にφ4.5の写し穴をあけ、ねじ止めします。(図-2)
- ④ジョイントカバーを固定します。(図-2)



#### ●A型の場合 (図-2・A)

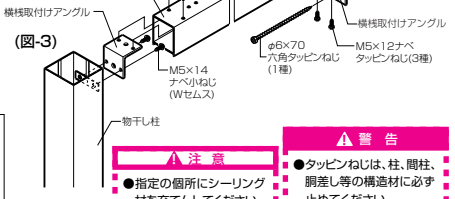


#### ●B型の場合 (図-2・B)



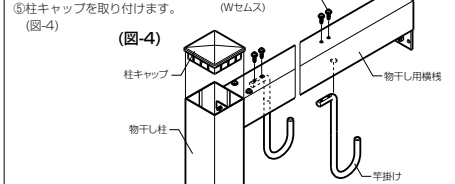
#### ■物干し用横桟の取付け

- ①物干し柱に横桟取付けアングルを取り付けます。(図-3)
- ②物干し柱を固定します。(図-3)
- ③物干し横桟の躯体側に横桟取付けアングルを取り付け、躯体に固定します。(図-3)



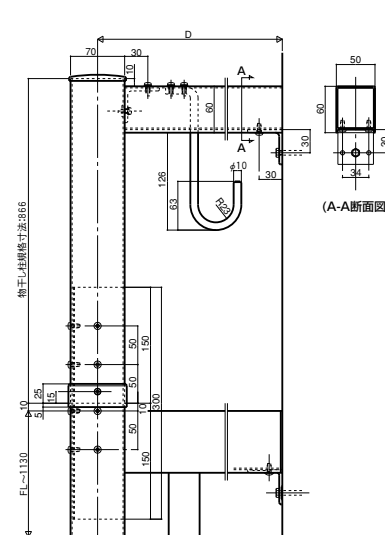
**▲警告**  
●タッピンねじは、柱、間柱、胴差し等の構造材に必ず止めてください。

#### ④平掛けを取り付けます。(図-4)



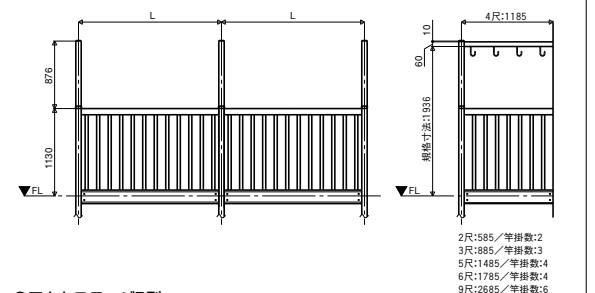
### ■納まり図

#### ●縦断面図 (例/アクトステージA型・コーナー部)



### ■図

#### ●アクトステージA型



#### ●アクトステージB型

